

## 環境への取り組み

古来、和菓子は自然の恵みを活かしてつくられてきました。日本のゆたかな自然を守ることは、安全で良質な原材料を確保するために必要であるとともに日本文化のひとつである和菓子を育む風土を守ることにつながります。

株式会社虎屋は、「地球環境の保全は人類共通の重要なテーマである」ことを認識し、100年先も『おいしい和菓子を喜んで召し上がって頂く』ために、環境保全活動に積極的に取り組んでいます。



作業後、流しそうめん大会開催

## 京都モデルフォレスト活動

株式会社虎屋京都工場は、2008年南丹市八木町北広瀬に『自然環境と調和する工場』をコンセプトとして竣工いたしました。社会貢献活動の一環として、京都府、南丹市、八木町南北広瀬生産森林組合と、「森林の利用保全に関する協定」に2011年1月27日締結し、地域住民の方々と連携して広葉樹の整備や間伐材の利用など、森林の利用保全を推進するための活動を行っています。また歴史的にも貴重な城谷口古墳群の遺跡観察や歴史学習、自然観察会にも取り組んでいます。



椎茸菌打ち、2年後が楽しみです

## モデルフォレスト活動への想い

私たちが作っている和菓子は、自然の恵みからできています。羊羹に使用している寒天もその一つです。寒天は天草を煮溶かし、冷やし固めたものを寒い夜に凍結させて作ります。しかし昨今この伝統的な製法が難しくなってきました。地球温暖化によって氷点下まで気温の下がる夜が減ってしまったことなどの環境問題が影響しているのかもしれません。

2008年1月に南丹市八木の地に工場を構えました。筏森山を背に森林に囲まれ、正面には田畑がある田園風景の中にある工場です。モデルフォレスト活動に参加することは、自然の恵みを活かして和菓子を作っている私たちの使命であるだけでなく、地域本来の環境を保全し、この素晴らしい自然環境を守っていくことにも役立つのではないかと思います。また地域住民の方々と共働していくことで、地元密着の愛される工場を目指している私たちの大切な活動の場となっています。

### 活動データ

- ◆企業・団体  
株式会社虎屋 京都工場  
〒629-0114  
京都府南丹市八木町北広瀬城谷口 68-3
- ◆協定  
締結年月日 2011年1月27日  
協定メンバー 八木町南北広瀬生産森林組合、南丹市、京都府
- ◆活動  
フィールド所在地 南丹市八木町北広瀬城谷口 68 他  
面積 約 32 ヘクタール



2011年2月27日オープニングイベントにて